



# ユーザーガイド

## パンチルト ネットワーク Wi-Fi カメラ

### Tapo C200

# 目次

本ガイドについて .....	1
イントロダクション .....	2
外観 .....	3
カメラの設定 .....	4
メインカメラの操作について .....	6
パンチルト（首振り）操作について .....	8
動体検知機能 .....	9
24 時間録画 .....	13
プライバシーモード .....	15

# 本ガイドについて

本ガイドにはパンチルトネットワーク Wi-Fi カメラと Tapo アプリの規制情報および概要を記載しています。

Tapo で使用いただける各機能はモデルやソフトウェアバージョン・地域・プロバイダーによって異なります。記載されている全ての画像や手順・説明は一例であり、実際にご使用される Tapo では対応していない場合もあります。

## 表記について

本ガイドにおいて以下の表記は次の内容を意味します。

表記	説明
青文字	メニューやアイテム・ボタン等、管理ページのテキストを含むキー情報が青色で記載されます。
<u>下線</u>	リンクが含まれている部分は下線付きの青文字で記載され、クリックするとウェブサイトへ飛びます。
■ <b>ご注意</b> ：	これらの表記を無視した場合、デバイスが誤動作または損傷する可能性があります。

## 詳細情報

- 仕様については製品ページ（ <https://www.tapo.com> ）をご参照ください。
- 技術的なサポートやトラブルに関する情報はコチラ（ <https://www.tapo.com/support/> ）をご参照ください。

# イントロダクション

外出中、つつい家のことが気になってしまいますよね。そんなときに役立つのがスマートカメラです。子供がキッチンで遊んでいないか、ペットがおやつを盗み食いしていないか…Tapo C200 はあなたに代わって、いつでもどこでも彼らのそばにいてくれます。動作を検知すると知らせてくれるので、何が起こったのか録画された動画で確認しましょう。

- **高画質 HD 動画**：1080p の高画質で細かな点まで撮影をします。
- **ナイトビジョン対応**：夜間や薄暗い場所でも映像の視聴や録画が可能です。
- **動作を検知したら教えてくれます**：カメラには動体検知機能も備えており、動作を検知するとアプリを通じて通知を行います。
- **アラーム機能**：不審な人物が映ったら、アラーム音とライトで警告をしましょう。
- **双方向通話**：マイクとスピーカーを内蔵しており、アプリで画面越しに会話が可能です。
- **映像は SD カードに保存**：最大 128GB までの microSD カードに対応しています ( ※ microSD カード は別売り )。

# 外観

パンチルトネットワーク Wi-Fi カメラには、状態に応じて色が変わる LED ランプやレンズ・マイク・スピーカー・DC 電源ポート・リセットボタン・microSD カードスロットが搭載されています。詳細については以下を参照してください。

## LED ランプ

- ・ 赤く点灯：  
起動中
- ・ 赤と緑に点滅：  
セットアップ準備完了
- ・ 緑がゆっくり点滅：  
Wi-Fi に接続中
- ・ 緑に点灯：  
Wi-Fi 接続完了
- ・ 赤く点滅：  
カメラのリセット中
- ・ 緑が高速点滅：  
カメラのアップデート中



## マイク

内蔵型カメラ  
■ご注意：穴の中に物を入れないでください

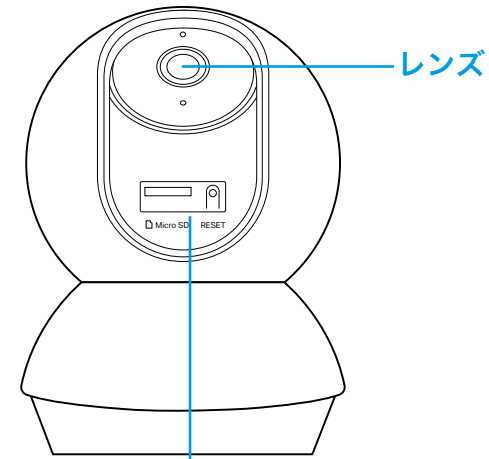


## スピーカー

カメラから音声  
が流れます

## DC 電源ポート

付属の電源コードと  
つながります



## レンズ

カメラを上  
に傾けるとリ  
セットボタン  
と microSD  
カードスロッ  
トがあります。

- ・ **リセットボタン**  
LED ランプが赤く点滅しカメラがリセットされるまで、5 秒以上長押ししてください
- ・ **microSD カードスロット**  
microSD カードを挿入しアプリでローカル録画用に初期化が必要です。

# カメラの設定

以下の手順に沿ってカメラを設定してください。

## ステップ 1. Tapo アプリをダウンロード

Apple の App Store か Google Play、または以下 QR コードから「Tapo」アプリをダウンロードしてください。



または



## ステップ 2. ログイン

アプリを開いてご自身の TP-Link ID でログインします。アカウントをお持ちでない場合は新たに作成してください。

The screenshot shows the Tapo login interface. At the top, it says "Tapoへようこそ" (Welcome to Tapo). Below this are two input fields: "メールアドレス" (Email address) and "パスワード" (Password). A blue "ログイン" (Login) button is centered below the fields. At the bottom, there are links for "サインアップ" (Sign up) and "パスワードをお忘れの場合は" (If you forgot your password).

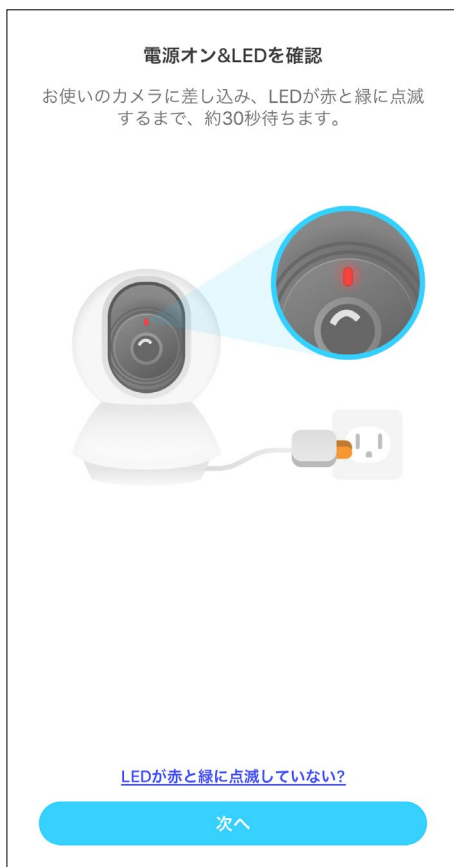
## ステップ 3. 設定

⊕ ボタンをタップして「スマートカメラ C200」を選択してください。



## ステップ 4. カメラを設定する

アプリの指示に従ってカメラを設定し、ホームネットワークに追加してください。

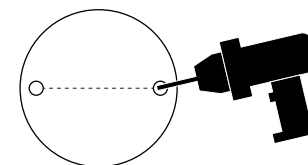


## ステップ 5. カメラを設置する

平らな場所に置くか、取り付け用の台座やネジで壁か天井に設置してください。

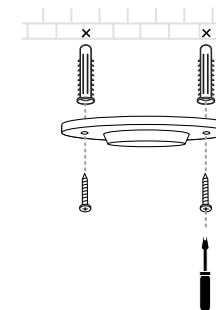
### 1. 取り付け位置を決める

カメラを使用したい場所に台座を設置してください。壁に取り付ける際は台座に穴を2カ所あけてください。



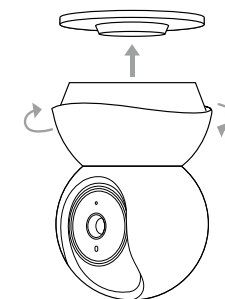
### 2. 台座を取り付ける

ネジで台座を取り付けます。壁に設置する際は2カ所の穴に固定用のアンカーを入れてから留めてください。



### 3. カメラを固定する

台座にカメラを取り付け、完全に固定するまで回してください。



# メインカメラの操作について

セットアップが完了したら、アプリのホームからカメラの一覧を確認いただけます。これで、いつでもどこからでもカメラの映像を観たり管理したりできるようになります。

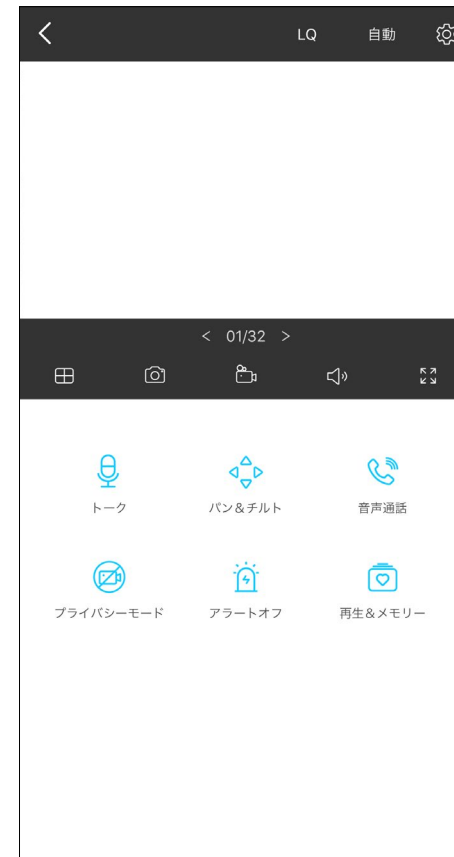
## ホーム

設定されている全てのカメラの一覧が表示され、手軽に動画の視聴や管理ができます。一覧にあるカメラをタップするか、「[カメラプレビュー](#)」>「[管理](#)」の順で「[ライブ視聴](#)」ページに進んでください。




## ライブ視聴

**トーク or 音声通話**：カメラの近くにいる人とコミュニケーションがとれます  
**パン & チルト**：カメラの首振りをしてお部屋全体をモニタリングします  
**プライバシーモード**：一時的に停止させてプライバシーを守ります  
**アラート**：有効にすると動作検知時にお知らせします  
**再生 & メモリー**：全ての録画や保存記録が確認できます





## カメラ設定

「ライブ視聴」ページから  をタップして「カメラの設定」ページに行きます。カメラの名前変更や検知設定・録画スケジュール・通知機能のカスタマイズ、アクティビティゾーンの設定等、必要に応じて各種設定を変更できます。





## 私

このページではご自身のアカウントの編集や保存したメモリーのチェックのほか、スマートカメラの使用に関するFAQやTapoアプリに関する基本情報の確認ができます。



# パンチルト（首振り）操作について

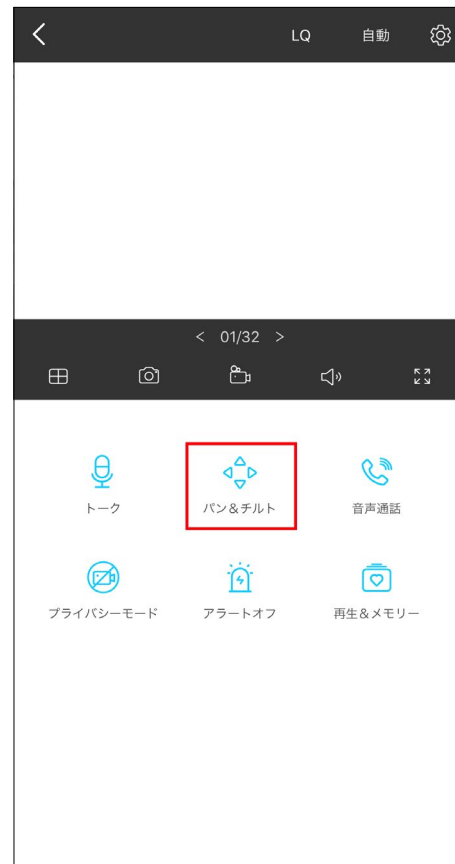
「ライブ視聴」ページから  をタップして操作ページに行きます。操作パネルでカメラの向きを動かすことができます。

**首振り設定：**  をタップすると、何度ずつカメラを首振りさせるか設定できます。

**垂直に首振り：** 首を上下に振り続けます。停止するには × をタップしてください。

**水平方向に首振り：** 首を左右に振り続けます。停止するには × をタップしてください。

**マーク位置：** タップをして現在の位置をマークすると、次からタップするだけでマークした向きにカメラをすばやく動かします。



# 動体検知機能

アプリが不審な動きを警告し、動作を検知した際に知らせてくれます。通常は通知のみですが、microSD カードを挿入しておけば検知時に録画もしてくれます。

■**ご注意**：使用前にアプリで microSD カードの初期化をする必要があります。

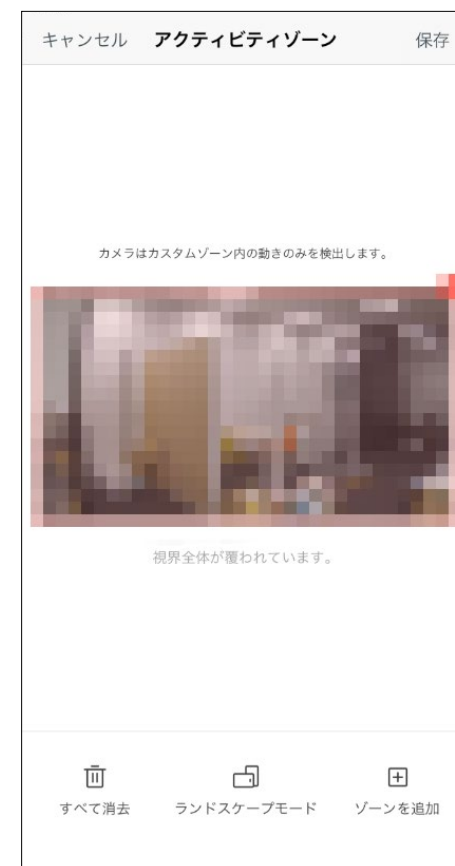
1. 「**カメラ設定**」ページから「**検出とアラート**」をタップし、検知設定をカスタマイズします。
2. 「**検出とアラート**」ページでは「**動体検知**」機能を有効にできます。合わせて、動作検知を知らせてくれる「**通知**」機能も有効にすることをおすすめします。



3. 「カメラのアラート」設定をカスタマイズします。「アラートの種類」(音/ライト)と「アラート音」(アラート/トーン)を選び、必要に応じて「アラートのスケジュール」を設定します。



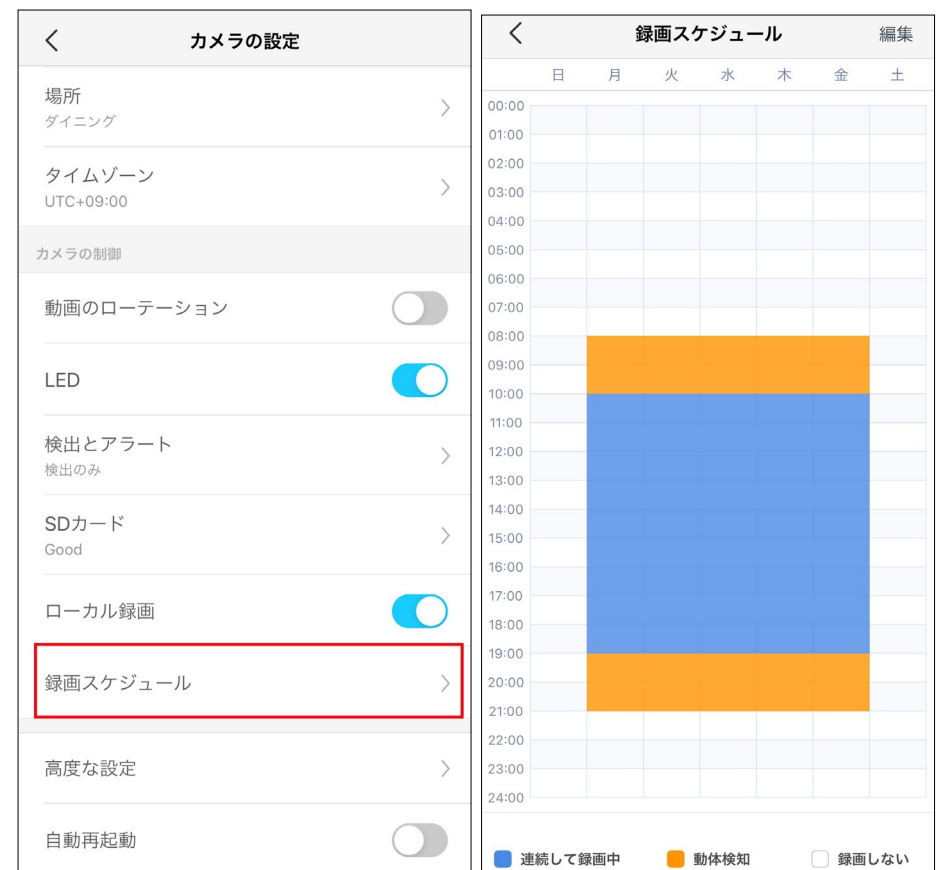
4. 「アクティビティゾーン」をカスタマイズすると、カメラは設定されたエリアの動作のみ検知します。デフォルトでは全範囲をカバーしています。




5. 必要に応じて「動作感度」（低 / 中 / 高）を調整してください。感度を上げると録画数や通知数が増えます。

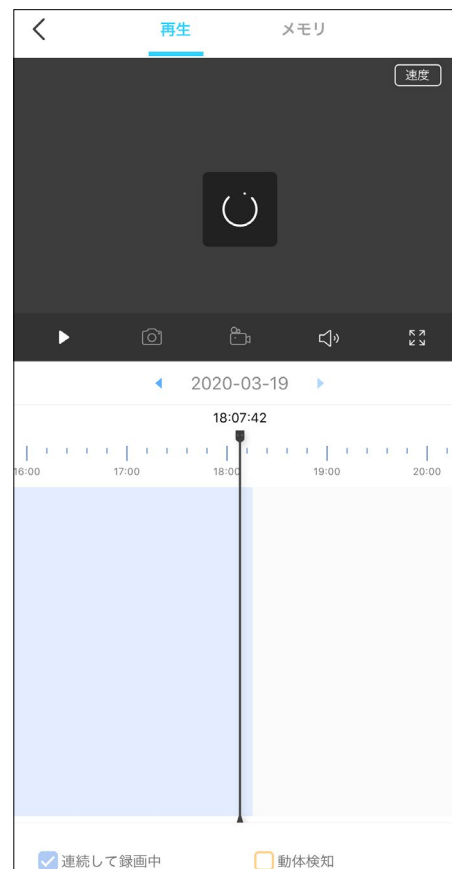
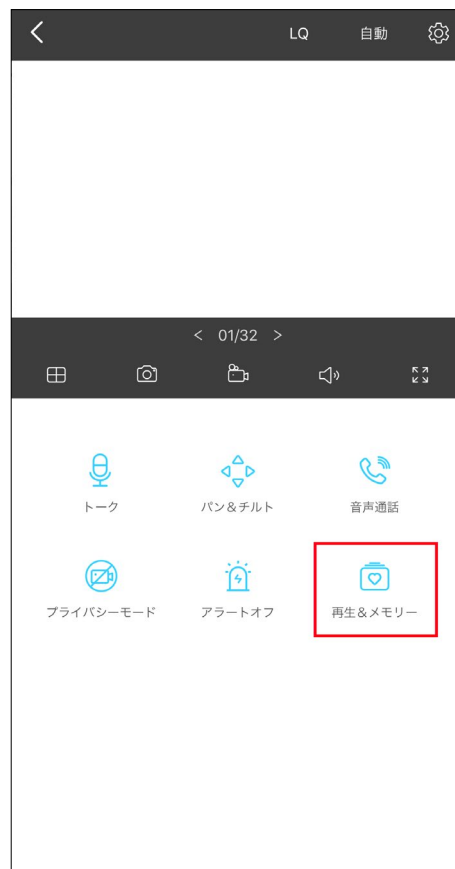


6. カメラの検知設定を変更後、動体検知の「録画スケジュール」を設定できます。




7. 「ライブ視聴」ページから  をタップすると、全録画データが確認できます。オレンジ色の部分が動作を検知した記録です。

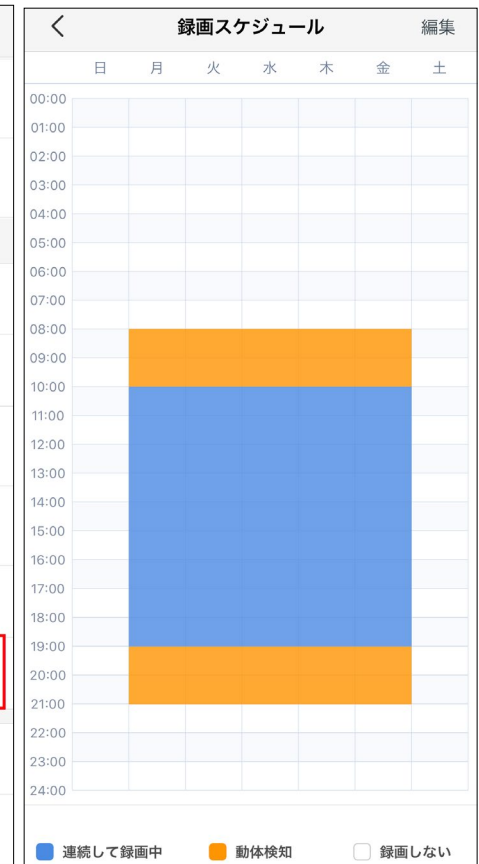
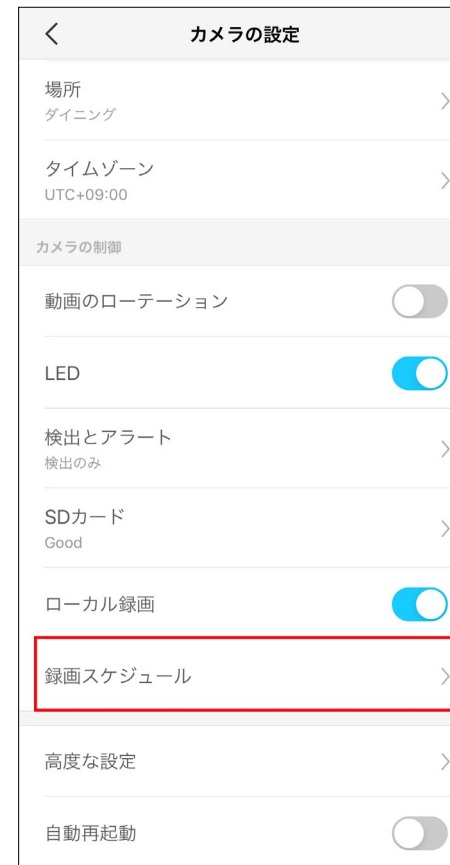
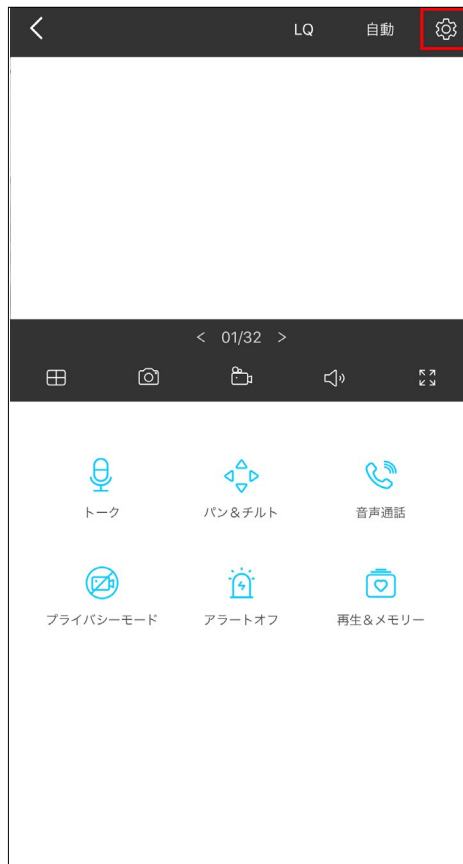
■**ご注意**：使用前にアプリで microSD カードの初期化をする必要があります。




# 24 時間録画

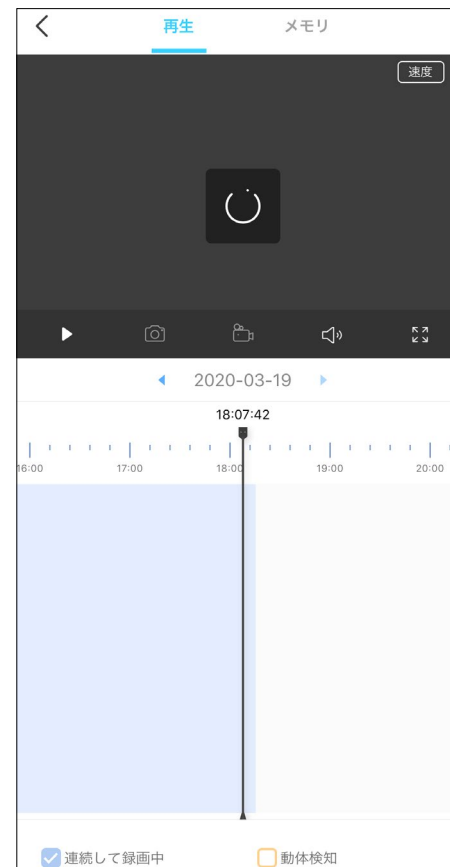
24 時間録画をするためには microSD カードが必要になります。ご使用になる前にアプリでカードの初期化をすることをおすすめします。

1. 「ライブ視聴」ページから  をタップして「カメラ設定」ページに行きます。
2. 「ローカル録画」機能を有効にし、必要に応じて「録画スケジュール」から、青い「連続録画」（24 時間録画）を設定してください。




3. 「ライブ視聴」ページから  をタップして全記録を確認します。青い部分が録画していた時間を示しています。

■**ご注意**：使用前にアプリで microSD カードの初期化をする必要があります。





# プライバシーモード

「ライブ視聴」ページから  プライバシーモード をタップしてプライバシーモードをオンにします。有効にすると一時的にストリーミングと録画機能が停止され、あなたのプライバシーを守ります。



# Authentication

## **COPYRIGHT & TRADEMARKS**

Specifications are subject to change without notice. TP-Link is a registered trademark of TP-Link Technologies Co., Ltd. Other brands and product names are trademarks or registered trademarks of their respective holders.

No part of the specifications may be reproduced in any form or by any means or used to make any derivative such as translation, transformation, or adaptation without permission from TP-Link Technologies Co., Ltd. Copyright © 2020 TP-Link Technologies Co., Ltd. All rights reserved.

## FCC compliance information statement



**Product Name: Pan/Tilt Home Security Wi-Fi Camera**

**Model Number: Tapo C200**

Component Name	Model	FCC Identifier number
AC ADAPTER	DC-005	NA

### **Responsible Party:**

**TP-Link USA Corporation, d/b/a TP-Link North America, Inc.**

Address: 145 South State College Blvd. Suite 400, Brea, CA 92821

Website: <http://www.tp-link.com/us/>

Tel: +1 626 333 0234

Fax: +1 909 527 6803

E-mail: [sales.usa@tp-link.com](mailto:sales.usa@tp-link.com)

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/ TV technician for help.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference.
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Note: The manufacturer is not responsible for any radio or TV interference caused by unauthorized modifications to this equipment. Such modifications could void the user's authority to operate the equipment.

### **FCC RF Radiation Exposure Statement**

This equipment complies with FCC RF radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This device and its antenna must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

"To comply with FCC RF exposure compliance requirements, this grant is applicable to only Mobile Configurations. The antennas used for this transmitter must be installed to provide a separation distance of at least 20 cm from all persons and must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter."

We, **TP-Link USA Corporation**, has determined that the equipment shown as above has been shown to comply with the applicable technical standards, FCC part 15. There is no unauthorized change is made in the equipment and the equipment is properly maintained and operated.

**Issue Date:** 2020-03-24

**FCC compliance information statement**

**Product Name: AC ADAPTER**

**Model Number: DC-005**

**Responsible Party:**

**TP-Link USA Corporation, d/b/a TP-Link North America, Inc.**

Address: 145 South State College Blvd. Suite 400, Brea, CA 92821

Website: <http://www.tp-link.com/us/>

Tel: +1 626 333 0234

Fax: +1 909 527 6803

E-mail: [sales.usa@tp-link.com](mailto:sales.usa@tp-link.com)

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/ TV technician for help.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference.
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

We, **TP-Link USA Corporation**, has determined that the equipment shown as above has been shown to comply with the applicable technical standards, FCC part 15. There is no unauthorized change is made in the equipment and the equipment is properly maintained and operated.

**Issue Date: 2020-03-24**

## CE Mark Warning



This is a class B product. In a domestic environment, this product may cause radio interference, in which case the user may be required to take adequate measures.

## OPERATING FREQUENCY (the maximum transmitted power)

2412MHz—2472MHz (20dBm)

## EU Declaration of Conformity

TP-Link hereby declares that the device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of directives 2014/53/EU, 2009/125/EC, 2011/65/EU and (EU)2015/863.

The original EU declaration of conformity may be found at <https://www.tp-link.com/en/ce>

## RF Exposure Information

This device meets the EU requirements (2014/53/EU Article 3.1a) on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields by way of health protection.

The device complies with RF specifications when the device used at 20 cm from your body.

Restricted to indoor use.

## Canadian Compliance Statement

This device contains licence-exempt transmitter(s)/receiver(s) that comply with Innovation, Science and Economic Development Canada's licence-exempt RSS(s). Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause interference.
2. This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

1. l'appareil ne doit pas produire de brouillage;
2. l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement

## **Radiation Exposure Statement:**

This equipment complies with IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.

## **Déclaration d'exposition aux radiations:**

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements IC établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 20 cm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.

## **Industry Canada Statement**

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

## **Korea Warning Statements:**

당해 무선설비는 운용중 전파혼신 가능성이 있음.

## **NCC Notice & BSMI Notice:**

### **注意!**

依據 低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條 經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性或功能。

第十四條 低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通行；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信規定作業之無線電信。低功率射頻電機需忍受合法通信或工業、科學以及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

## **安全諮詢及注意事項**

- 請使用原裝電源供應器或只能按照本產品注明的電源類型使用本產品。
- 清潔本產品之前請先拔掉電源線。請勿使用液體、噴霧清潔劑或濕布進行清潔。
- 注意防潮，請勿將水或其他液體潑灑到本產品上。
- 插槽與開口供通風使用，以確保本產品的操作可靠並防止過熱，請勿堵塞或覆蓋開口。
- 請勿將本產品置放於靠近熱源的地方。除非有正常的通風，否則不可放在密閉位置中。
- 請不要私自打開機殼，不要嘗試自行維修本產品，請由授權的專業人士進行此項工作。

## 限用物質含有情況標示聲明書

產品元件名稱	限用物質及其化學符號					
	鉛 Pb	鎘 Cd	汞 Hg	六價鉻 CrVI	多溴聯苯 PBB	多溴二苯醚 PBDE
PCB	○	○	○	○	○	○
外殼	○	○	○	○	○	○
電源供應器	—	○	○	○	○	○
備考 1. "超出 0.1 wt %" 及 "超出 0.01 wt %" 系指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。 備考 2. "○" 系指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。 備考 3. "—" 系指該項限用物質為排除項目。						




Продукт сертифіковано згідно с правилами системи УкрСЕПРО на відповідність вимогам нормативних документів та вимогам, що передбачені чинними законодавчими актами України.



### Safety Information




- Keep the device away from water, fire, humidity or hot environments.
- Do not attempt to disassemble, repair, or modify the device.
- Do not use damaged charger or USB cable to charge the device.
- Do not use any other chargers than those recommended
- Do not use the device where wireless devices are not allowed.
- Adapter shall be installed near the equipment and shall be easily accessible.



-  Use only power supplies which are provided by manufacturer and in the original packing of this product. If you have any questions, please don't hesitate to contact us.

Please read and follow the above safety information when operating the device. We cannot guarantee that no accidents or damage will occur due to improper use of the device. Please use this product with care and operate at your own risk.

### Explanation of the symbols on the product label

Symbol	Explanation
	DC voltage
	Indoor use only
	<p>RECYCLING</p> <p>This product bears the selective sorting symbol for Waste electrical and electronic equipment (WEEE). This means that this product must be handled pursuant to European directive 2012/19/EU in order to be recycled or dismantled to minimize its impact on the environment.</p> <p>User has the choice to give his product to a competent recycling organization or to the retailer when he buys a new electrical or electronic equipment.</p>